

別紙様式2

揖特第81号の3
令和8年2月3日

岐阜県教育委員会 様

揖斐特別支援学校長

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

1 会議名 捩斐特別支援学校 学校運営協議会（第3回）

2 開催日時 令和8年2月2日（月） 13：15～15：15

3 開催場所 捩斐特別支援学校多目的室

4 参加者 会長 柴山 裕一 (株)サン・シング東海 常務取締役
副会長 深井 重雄 谷汲深坂地区自治会長代表
委員 松井 辰人 谷汲公民館長
 渡邊 雄介 (福)立葵会 理事長
 富田 葉子 捩斐川町手をつなぐ親の会
 竹中 紗乃 本校PTA役員

学校側 西脇 熱士 校長
 由井 真紀子 教頭
 宮崎 昭護 事務長
 鹿野 由美子 小学部主事
 佐藤 鈴子 中学部主事
 永井 久江 高等部主事
 久保 直人 教務主任

5 会議の概要（協議事項・授業参観）

（1）令和7年度取組みの報告

意見1：コロナ禍が明けて校外学習や高等部の販売会など学校外での活動が増えてきたように感じる。学習発表会や公開授業研究会で来客を招き外部との関わりも増えてきた。

意見2：郡内の小中学校などと交流していただいているのはありがたい。それを地域があまり知らないのが残念。交流は続けていただきたい。

意見3：五平餅づくりなど食に関する体験は子どもたちにとって重要だと思う。また、校外学習など親が一緒にいなくても子どもたちで出かけて公共交通機関を利用するの将来の力になると思う。

(2) 令和7年度自己評価・学校関係者評価

意見1：先生方がよく協力しており、外部機関も上手に使っていると思う。小学校や中学校で障がいのある子どもの指導に困っていると聞いたことがあるが、今日の説明で特別支援学校による小中学校への支援も既に始まっていると分かった。

意見2：災害対応では基本に基づかない場合もある。「走らない」というが走った方が良い場合もある。抜き打ちの避難訓練をして“避難する”という意識を持つことや自ら判断する力をつける必要がある。

意見3：実習先企業の選択にあたり親だけでは分からぬ自分の子どものできることや実習の方法など先生と親が話すことが大事だと感じたが、先生の空いている時間が分からず連絡をためらってしまうことがあった。懇談以外でも先生に連絡できる時間があらかじめ分かるとよい。

(3) 令和8年度学校運営協議会の運営について

意見無し

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、協議事項について全委員より承認が得られた。

また、今年度の取組みを知っていただくとともに課題について意見をいただくことができた。

得られた意見から具体的な方策を検討し取り組んでいく。